

1 参加大会等名または視察研修を行った館名

- ・福岡市総合図書館（福岡県福岡市）
- ・不知火図書館（熊本県宇城市）

2 期日・期間

- ・令和6年11月28日（木）～令和6年11月29日（金）

3 派遣者の所属・氏名

- ・長島町教育委員会 木場 明彦（北薩支部）

4 研修の目的

- ・電子書籍とデジタルカードの利用，自動貸し出しや返却の機械などを研修

5 研修内容

【福岡市総合図書館】

- ・電子図書の概要及び蔵書システム AI の活用方法の研修
- ・貸し出しカードのデジタル化
- ・ラインやインスタグラムを活用した情報発信
- ・大活字本や点字本を利用したイベントの実施

【不知火図書館】

- ・子供たち向けの図書館の設置やイベントの実施
- ・カフェを併設しくつろぎながら読書できる空間づくり
- ・美術館と連携したイベントの開催

6 所見

福岡市総合図書館の視察内容は電子図書を活用した読書推進や自動貸し出し・返却システムを利用しているところを中心に視察を行い，実際に貸出・返却の仕方を視察しました。不知火図書館では同じく電子図書を活用した読書推進活動や未就学児を対象とする子供図書館の視察を行い，とても充実した施設だと思いました。その中で感じたことは，長島町の貸出・返却のシステムがとても遅れていると感じました。貸出・返却のシステムを導入することでもっとスムーズに作業を行うことができ，司書の方の負担も町民の方々をお待たせすることもなくなると思いました。また読書推進を行うために様々なイベントを行っており，福岡総合図書館ではミニシアター，不知火図書館では屋外の広場などでマルシェを行うなどして利用者数の向上に努めていました。長島町でも取り入れられることも多くあったので，今後に活かし，読書活動推進に繋げていきたいと思います。